

13 少子化対策に関する総合的な目標設定について

○ (仮称)「奈良県少子化対策プラン」においては、可能な限り各主要施策毎の定量的な目標を設定することとするが、少子化対策に関する総合的な目標設定について、

1 具体的な目標値を設定するかどうか

2 目標値を設定する場合、どのような目標値とするか

を検討する必要がある。

○ 全国では、現在、19道府県が、総合計画や次世代育成支援行動計画において、目標を設定している。

《目標設定の考え方》

[案1] 総合的な目標は設定しない

○ 目標は、各主要施策毎に設定する定量的な目標のみとする。

[案2] 夫婦の最終的な子ども数「2.17人」を「2.22人」に増やす

○ 「結婚持続期間15～19年の夫婦の子ども数」の平均は2.17人だが、「夫婦が持ちたいと考える最終的な予定子ども数」の平均は2.22人
(いずれも、平成25年度奈良県子育て実態調査結果)

[案3] 合計特殊出生率を全国平均に引き上げる

○ 平成25年の合計特殊出生率の全国平均は1.43
(参考:平成25年 奈良県 1.31)

[案4] 25～34歳の未婚率を全国平均に引き下げる

○ 平成22年の25～34歳の全国の未婚率は、男性56.8%、女性45.6%
(参考:平成22年 奈良県 男性58.7% 女性49.8%)

【参考】

少子化対策に関する総合的な目標設定の都道府県別の状況

都道府県	総合的な目標設定の有無	内訳		計画名
		合計特殊出生率	出生数	
北海道	○	○ H18の1.18を維持又は向上(H29)		ほっかいどう未来創造プラン
青森	○	○ H20の1.30をH26に増加		わくわくあおもり子育てプラン
岩手	○	○ H22の1.39を維持(H26)		いわて県民計画第2期アクションプラン
宮城	○	○ H29に1.40		宮城の将来ビジョン
秋田	○	○ H29に1.45	○ H29に6,100人	第2期ふるさと秋田元気創造プラン
山形	○	○ H28年度までに1.70		第3次山形県総合発展計画短期アクションプラン
福島	○	○ 上昇を目指す	○ 増加を目指す	うつくしま子ども夢プラン(後期行動計画)
茨城				
栃木				
群馬				
埼玉				
千葉				
東京				
神奈川				
新潟	○	○ 向上させる		新潟県「夢おこし」政策プラン
富山	○	○ 上昇させる		富山県総合計画「新・元気とやま創造計画」
石川	○	○ H27年度末に1.50		石川県長期戦略(改定)いしかわエンゼルプラン2010
福井				
山梨				
長野	○	○ H29に1.54	○ H29年度に推計値を600人上回る	しあわせ信州創造プラン
岐阜				
静岡	○	○ H29年度に2		静岡県総合計画後期アクションプラン
愛知				
三重				
滋賀				
京都	○		○ 5年で出生数2,000人増	未来っ子いきいき応援プラン
大阪				
兵庫	○		○ 平成23～27年で24万人	新ひょうご子ども未来プラン
奈良				
和歌山				
鳥取				
島根				
岡山				
広島				
山口				
徳島				
香川				
愛媛				
高知				
福岡	○		○ 年間46,000人以上	出会い・子育て応援プラン後期計画
佐賀	○	○ H29に1.71	○ H29に推計値を418人上回る	418(しあわせいっぱい)プロジェクト
長崎	○	○ H27に1.5		長崎県総合計画
熊本				
大分	○	○ H26年度に全国トップレベル		新おいた子ども・子育て応援プラン
宮崎	○	○ H26に1.70、H42に1.85		未来みやざき創造プラン
鹿児島				
沖縄				
計	19	16	7	

※三重県少子化対策課調べ(平成26年4月)